



表情や態度について



服装・所持品について



日常の言動について



交友関係について



加害者になっていないかのチェック

【 いじめ早期発見のチェックポイント 】

いじめを早期に発見し、解決するために、ご家庭で不安に思うことがあれば、まずは学校に連絡してください。

| | |
|--|--|
| <p>★表情や態度について</p> <input type="checkbox"/> 以前と比べて表情が暗く、疲れた表情をすることが多くなった。 <input type="checkbox"/> 溜息をついたり、塞ぎ込んだりするようになった。 <input type="checkbox"/> 落ち着きが無く、おどおどした態度を取るようになった。 <input type="checkbox"/> ととき涙ぐむことがある。 | <p>★交友関係について</p> <input type="checkbox"/> 友達と遊ばなくなり、家に閉じこもりがちになった。 <input type="checkbox"/> 親しい友達が家に来なくなるなど、交友関係が急激に変化した。 <input type="checkbox"/> 知らない友達から頻繁に電話があり、不自然な外出が増えた。 <input type="checkbox"/> いじめの話をするとき強く否定する。 |
| <p>★服装・所持品について</p> <input type="checkbox"/> 帰宅時、衣服や持ち物に汚れや破れがある。 <input type="checkbox"/> 持ち物が無くなったり、壊されたり、落書きされたりしている。 <input type="checkbox"/> お金の遣い方が荒くなり、その遣い道を言わない。 <input type="checkbox"/> ナイフ（刃物）などを隠し持っている。 | <p>★加害者になっていないかのチェック</p> <input type="checkbox"/> 言葉遣いが荒くなったり、反抗的な態度を取るようになった。 <input type="checkbox"/> 人のことをバカにするようになった。 <input type="checkbox"/> 買った覚えの無いものを持っている。 <input type="checkbox"/> 与えたお金以上のものを持っている。 (おこづかいでは、買えないものを持っている。) |
| <p>★日常の言動について</p> <input type="checkbox"/> 朝になると体調不良を訴え、登校を渋る。 <input type="checkbox"/> 以前に比べ学校や友達の話目を避けたり、話をしなくなった。 <input type="checkbox"/> 急に無口になったり、「死にたい」ともらしたりする。 <input type="checkbox"/> 食欲不振、不眠を訴えるようになった。 <input type="checkbox"/> 学習意欲をなくし、成績が急激に低下した。 <input type="checkbox"/> 家庭から金品を無断で持ち出すことがあった。 <input type="checkbox"/> 転校を口にしたたり、学校を辞めたいなどと言いつつ。 <input type="checkbox"/> メールやSNSなどをとてども気にするようになった。 <input type="checkbox"/> ゲームやネットなどに熱中し、現実から逃避しようとする。 | <p>☆思い当たることがあったら☆ まずは、学校(学生相談室:0599-25-8138) や各相談機関等に連絡してください。</p> <p>☆ネットトラブル/ネットいじめを防ぐためにご家庭でできること☆ ◇年齢や発達、利用目的に応じて、フィルタリングを設定する。 ◇使う場所や時間など、家庭内ルールを決める。 ◇他人を誹謗中傷する文言や嘘を書いたり、不愉快にさせる言葉を使ったりしない/させない。</p> |

STOP いじめ

『いじめ』のない学校生活を送るために

悩んでいる学生へ まずは相談を

なぜ自分がいじめられるのか。ずっとこんな
に苦しい日々が続くのか。自分が悪いのか。自分を
責めたり悩んだりしていませんか。問題があるのは
いじめをしている人たちです。いじめは早期に相談
して、解決することが大切です。まずは、担任や
学生相談室、保健室などに相談してください。
誰かに声を上げることが大切です。



加害者に ならないためにも

あなたが「遊び」や「ふざけ」のつもりでも、
「からかった」つもりでも、相手は不愉快な気持ち
になっていることがあります。軽い気持ちでしたこと
でも、取り返しのつかないことになることもあります。
相手は、「友だから」「問題にしたいくないから」
と思って我慢し、心は傷つき泣いていることがあ
ります。早くそれに気づき、すぐにやめてく
ださい。いじめが重大な犯罪行為であ
ることを理解してください。

周りのいじめに 気付いたら

はたから見ただけでいるのか遊びなのか
わからない場合でも、度を越しているなど感じる
時やそれがエスカレートしていると感じた時、その人
は苦しんでいるのかもしれない。大丈夫か?と声を
かけてあげてください。相談にのってあげてくだ
さい。あなた自身がどうしたらいいかわからな
い時は、担任や学生相談室、保健室など
に知らせてください。

『いじめ』のない学校にするために

独立行政法人国立高等専門学校機構

鳥羽商船高等専門学校
National Institute of Technology, Toba College

「いじめ」とは

「いじめ防止対策推進法」におけるいじめの定義

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であつて、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。

つぎのような場合も「いじめ」となります

たった一回でも…

その行為が継続的でなくとも、反復されなくても、「いじめ」となります。たった1回のことで「いじめ」になり得ます。

深刻さは無関係

その行為が与える苦痛が軽度のものであつても（もちろん深刻であつても）心身の苦痛を伴えば「いじめ」となります。

善意であってもNo!

その行為が善意に基づく行為（例えば強い嫉妬）であつても、その行為を受けた側に苦痛があれば、「いじめ」となります。

力関係とも無関係

先輩・後輩、先生と学生などの力関係とは無関係に、一定の人間関係があれば、「いじめ」となります。

いじめにあつたら／いじめに気付いたら

まずは相談してください。どこに相談してもかまいません

学生相談室

平日に相談室員が相談を受けています。
精神科医、スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)の予約もしています。

精神科医、SC、SSW

精神科医が月1回、スクールカウンセラーが週2回、スクールソーシャルワーカーが月2回、相談室に在室しています。

担任の先生

担任の先生以外でもかまいません。自分で話しやすいと思う先生にまず相談してください。

とりあえず電話で相談したい・・・そんな人は

連絡先

学生相談室 :0599-25-8138
(平日 8:30~17:00)
KOSENこころとからだの学外相談室 :0800-000-2228
(毎日 15:00~24:00)

クラス・寮・クラブなどの友達のいじめを受けている(恐れがあるも含む)場合は、学生相談室に連絡ください。「いじめ防止基本計画」に基づき、学生を徹底して守ることを目的として適切・迅速に対応します。

「いじめ」の構図

いじめには、当事者（いじめを受ける側、いじめを行う側）のほか、いじめをはやし立てる「観衆」と見て見ぬふりをする「傍観者」の集団が関係することがあります。

観衆

いじめをおもしろがって見ている人たちです。
いじめを行っている人と同じくらい、いじめを受けている人を苦しめます。

傍観者

いじめがあると気付いたけれど、見て見ぬふりをする人たちです。
消極的にいじめを支えてしまうことになります。

いじめを受ける側といじめを行う側の立場が、入れ替わることもよくあります。
「観衆」も「傍観者」も、いじめを行っているのと同じように見なされることがあります。



ネットトラブル／ネットいじめ

近年、SNSやブログ、掲示板、なりすましメール、チェーンメールなどを通じたインターネット上での「ネットトラブル」が増えています。

インターネットはとても便利なツールです。その反面、軽い気持ちで不用意な発言を投稿してしまえば、炎上したり、他の投稿者から集団でバッシングを受けるといった被害を受けることもあります。その中傷に過剰に反応し、他者に対して同じようなバッシングを行うと、今度は自分が加害者になってしまいます。

スマートフォンやタブレット等の機器を使って、無断で他人の顔や姿を撮影することは、盗撮とみなされることがあります。このような行為に加え、その画像に悪質なメッセージをつけてネット上に掲載する行為は、「いじめ」というよりも、重大な「犯罪行為」といえるでしょう。

直接の会話と異なり、互いの感情を読み取ることが難しいネット上のやりとりは、送った側の意図とはまったく異なる解釈をされることがあります。

ネット上に一度投稿すれば、それは一生消えることはありません。

ネットトラブル／ネットいじめを防ぐため、ルールを守って正しく使うことを心がけましょう。

